

トピックス

詐欺に遭わないために

オレオレ詐欺・<mark>還付金詐欺・架空料金請求詐欺・キャッシュカード詐欺盗</mark>などの特殊詐欺が後を絶ちません。昨年だけでも16,851件の被害が確認されました。「自分は被害に遭わないと思う」と答えた割合は70歳以上が最も多く、次いで60歳代でした。

特殊詐欺は巧妙化・組織化され心理的に追い込んでくるため誰でも騙される恐れがあります。

●即断より相談を



身内の危機や銀行口座の不正利用、思わぬ返金など、不安や恐怖、嬉しさといった 感情を揺さぶってきます。「すぐに対応しないと大変!」「今しかできない!」 など切迫感を与え冷静な判断が出来ないようにします。「お金を払えばどうにかなる」 と気持ちを落ち着かせるためどうしても確認せず解決策に飛びついてしまう人間の 心理もうまく利用してきます。冷静になるためにも必ず誰かに相談しましょう。

●固定電話の対策

詐欺の多くは、平日の午前11時から午後4時台に固定電話にかかってくることが多いそうです。犯人は平日の日中、一人になりがちな時間を狙ってきます。 詐欺被害には対応機器の設置が有効です。「自動通話録音機」は、着信がある と発信者に自動的に警告し通話を録音する機器があります。機器の設置が難し い場合は、ナンバーディスプレイ(対応機器・契約が必要)常に留守番電話に しておくこともオススメです。



●困ったときは、ココに電話



警察相談ダイヤル ☎#9110

ちょうと紹介

感染予防と火災予防

感染リスクを下げる ための5つのポイント (埼玉県HPより)



場面	注意するポイント
飲食を伴う懇親会等	大声での会話、お酌は避けて
大人数や長時間の飲食	大人数、長時間の飲食、はしごは避けて
マスクなしでの会話	外出時、職場ではマスクを着用
狭い空間での共同生活	十分な換気、マスクの着用、共用部分の消毒
居場所の切り替わり	3つの蜜回避、ソーシャルディスタンスの確保

消毒用アルコールについて(埼玉県HPより)

消毒用アルコールは、引火性があります。また、発生する蒸気は低いところに 溜まりやすいため以下のことに注意し、取り扱うようにしてください。

①火気の近くで使用しない②アルコール容器は、直射日光が当たる場所や高温となる場所を 避け、落下させたり、衝撃を与えないよう気をつける③容器に詰め替える際は、あふれ又は 飛散しないよう注意し、容器に「火気厳禁」など注意事項を明記する④可燃性蒸気が滞留しないよう、 室内の消毒や容器詰替などは、換気をよくする。



株式会社パイオニアコミュニティー

TEL.048-476-0260

パイオニアコミュニティー

0

〒351-0035 埼玉県朝霞市朝志ヶ丘2-12-13